

# ほぼ全自動 作曲支太郎

# 取り扱い説明書

|           | ーーーーー シリアルナンバー ーーーーーーーーーー  |
|-----------|--|
|           | L  |
| ※<br>シリアル | シリアルナンバーを再発行することはできません。<br>ナンバーはアップデートファイルをダウンロードする際や<br>ユーザー登録をする際などに必要となります。 |
|           | ユーザー登録はこちら   |

http://www.de-net.com/user

製品ご利用前に必ずお読みください。 この取り扱い説明書は大切に保管してください。

| 動作環境・ご注意                | 2           |
|-------------------------|-------------|
| インフトニル・マンインフトニル女法       | 30.6        |
| インストール・アンインストール方法       | 5.~0        |
| 起動方法                    | 7           |
|                         |             |
| 曲を作成・保存する               |             |
| 1から曲を作成して、保存する          | 8~25        |
| 自動作曲機能をつかって、曲を作成、保存する   | 26~34       |
| その他の機能・操作説明             |             |
| 小筋の削除                   | 35          |
| シロディーのコピーと貼り付け          | 35<br>36~37 |
| 自動コードを設定する              | 38~39       |
| サンプルコード進行をつかって、曲を作る     | 40~41       |
| 各小節ごとに音色を設定する           | 42~43       |
| 各小節ごとに音量を設定する           | 44          |
| 各小節ごとにベースパターンを設定する      | 45~46       |
| 各小節ごとにドラムパターンを設定する      | 47~48       |
| 曲全体のアルペジオパターンを設定する      | 49          |
| 各小節ごとにアルペジオパターンを設定する    | 50~51       |
| ステレオの調節で曲全体の音の出る方向を設定する | 52          |
| ステレオの調節で各小節の音の出る方向を設定する | 53          |
| ドラムパターンを編集する            | 54~57       |
| パワードラムを設定する             | 58          |
| パワードラムをデータとして保存する       | 59~61       |
| パワーベースを設定する             | 62          |
| パワーベースをデータとして保存する       | 63~65       |
| 歌詞を音符に1つずつ設定する          | 66          |
| クリスタルコードを作成する           | 67~71       |
| 楽器チャンネルを設定する            | 72~74       |
| 連続した小節の音色をまとめて変更する      | 75~76       |
| コードを作成する                | 77~78       |
| 楽譜を画像として保存する            | 79          |
| 作成、保存した曲のナータを開く         | 80          |
| 二連付を作成する                | 81~83       |
| ソフトウェアをダウンロードする         | 84~86       |
| ユーザーサポート                | 裏表紙         |

ほぼ全自動 作曲支太郎

# 動作環境・ご注意

#### 動作環境

| 対応 PC   | メーカーサポートを受けられる Windows パソコン   |
|---------|---|
| OS      | Windows 7 / Vista / XP ※Mac には対応しておりません。                                |
|         | ※日本語版 OS の 32 ビット版専用ソフトです。Windows 7 64 ビットでは、WOW64(32 ビット互換モード) で動作します。 |
|         | OS が正常に動作している環境でお使いください。  |
|         | 対応 OS の動作環境を満たした環境でのご利用が前提となります。  |
|         | Server OS には対応しておりません。管理者権限を持ったユーザーでお使いください。                            |
|         | マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。                                 |
| サービスパック | 最新のサービスパック及びアップデートがされている環境でお使いください。                                     |
| CPU     | 1.0GHz Pentium または同等クラスのプロセッサー以上  |
| メモリ     | 512MB 必須 1GB 以上推奨(Windows7、Vista の場合は 1GB 必須)                           |
| ディスプレイ  | 1280×1024 以上の解像度で色深度 32bit True Color 以上の表示をサポートしている環境                  |
| CD-ROM  | 倍速以上  |
| ハードディスク | 100MB 以上の空き容量 (インストール時)   |
|         | ※これ以外にシステムドライブ上に変換作業用の空き容量やデータ保存の為の空き容量が必要です。                           |
| その他     | インターネット接続環境必須   |
|         | Windows 対応のサウンド・カードまたはオーディオ・インターフェースならびに作成したファイルを正常に再生できる環境が            |
|         | 必要です。   |
|         | ※PDF マニュアルの閲覧ソフトのインストール、本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際に                     |
|         | インターネット環境が必要となります。  |
|         |   |

#### ご注意

対応ファイル 保存形式:MIDI / WAVE 画像保存:BMP

ソフトに関するご注意

※著作権により保護されている楽曲等を本製品で使用したことにより生じたトラブルに関しましては一切責任を負いかねます。

著作権を遵守してご利用ください。

※本製品は先にコードの指定を行ってからメロディーを作成いたします。メロディーだけを作成することはできません。

※1小節に複数のコード作成や小節ごとに異なるコード数を設定することはできません。

※大譜表や総譜、和音を作成することはできません。

※楽譜の画像保存はできますが、本ソフトには印刷機能はついておりません。画像保存した楽譜を印刷するには別途印刷環境が必要です。

※歌詞入力はひらがな入力(1音符に対し1文字)のみとなります。

※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。お使いのパソコン上で正常に再生できるファイルのみの対応となります。

※全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。

※コーデックによって音質が劣化する場合があります。

※本ソフトで保存した音声をパソコンで視聴する場合は、別途再生環境が必要です。

※本ソフトをインストールする際、PDF マニュアルがインストールされます。PDF マニュアルを見るには PDF ファイルが閲覧できる環境が必要となります。 ※データ量の内容やパソコンのパフォーマンスによっては動作に遅延などが発生する場合がありますのでご注意ください。

※本ソフトの動作環境を満たしたパソコンでもメモリが不足する場合があります。

#### その他ご注意

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。 ※各種サービス、またパソコン本体などの各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。 ※ネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。 ※複数台のパソコンで使用する場合には台数分のソフトが必要です。

本パッケージに含まれる、ソフトウェア、文字データ、その他のコンテンツ等の著作権は弊社株式会社デネットに帰属します。

本ソフトウェアを著作者の許可無く賃貸業に使用すること営利目的で使用すること、改造もしくはリバースエンジニアリングすることを禁止します。

本ソフトウェアの一部、また全部を無断で複製することは法律で禁じられています。

掲載されている画面や写真、サンプル等は製品使用時のイメージです。

画面や仕様等は予告なく変更する場合があります。

Microsoft、Windows、Windows 7、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。

Mac は米国および他国の Apple Inc. の登録商標です。

その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標または登録商標です。

ほぼ全自動 作曲支太郎



動作環境・ご注意

#### インストール方法

お使いのコンピューターに『ほぼ全自動作曲支太郎』をインストールします。

 インストールする前に・・・ 本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。
(ハードディスクの空き容量
ハードディスクの空き容量が100MB以上必要(左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要)です。
(管理者権限について インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。
(アプリケーションソフトの停止 インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。
\*\*WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



#### 手順1 「ほぼ全自動作曲支太郎」の セットアップがはじまります

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップ が始まります。 左のような画面が表示されますので、 内容を確認して次へボタンをクリックします。





Δ

ほぼ全自動 作曲支太郎



#### アンインストール方法

お使いのパソコンから『ほぼ全自動作曲支太郎』をアンインストール(削除)します。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を 選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→ 「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

memo

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合 次の手順で作業を続けてください。



#### Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



## Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が 表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



#### Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



#### 表示された場合

[許可]をクリックしてください。



# 起動方法

#### ソフトウェア最新版について

ソフトウェア最新版を弊社ホームページよりダウンロードを行い、お客様がお使いのソフトウェアを 最新のソフトウェアへ更新します。

ソフトウェア最新版をご利用いただくことで、より快適に弊社ソフトウェアをご利用いただくことが 可能となります。下記、デネットホームページよりソフトウェアの最新情報をご確認ください。

#### http://www.de-net.com



#### スタートメニューからの起動

ボタン (Windows XPの場合は[スタート]ボタン)をクリックして「すべてのプログラム」→ 「De-Net」→「ほぼ全自動 作曲支太郎」とたどって「ほぼ全自動 作曲支太郎」をクリックしますと 本ソフトが起動します。

## デスクトップショートカットからの起動



←ほぼ全自動 作曲支太郎 ショートカットアイコン



←取扱説明書(ほぼ全自動 作曲支太郎) ショートカットアイコン

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンができます。 ダブルクリックをすると、ソフトが起動します。



#### 1から曲を作成して、保存する

「ほぼ全自動 作曲支太郎」を使って、1から曲を作成します。 ここでは、下記の操作で、「さくらさくら」の楽譜の前半4小節の曲を作る説明をします。



1

新規の画面を表示します

「ほぼ全自動 作曲支太郎」起動時、 曲のサンプルデータが入力、表示されています ので、

[ファイル]メニューから[新規作成]をクリック して、表示されるメニューから作成する曲の 拍子を選択します。

(ここでは、[4拍子の曲を作る]を選択します)

確認画面が表示されますので、内容を確認して、 はい ボタンをクリックすると、新規の画面が 表示されます。



ほぼ全自動 作曲支太郎

#### コードを設定します

2



ほぼ全自動 作曲支太郎

曲を作成・保存する

# 音符入力画面で音符を入力します

3

O title.hsa-ほぼ全自動 作曲支太郎 ファイル(F) サンプル(S) 曲全体の設定(A) 小額ごとの設定(S) 音符入力(M) まずは、音符入力画面を表示します。 クリスタ OM OC OB OD OA C# D D# E F F# G G# A A# Cm | C#m | Dm | D#m | Em | Fm | F#m | Gm | G#m | Am | A#m | Bm [音符入力]メニューをクリックします。 Am F Am F [音符入力]メニュ 固定 .11 +1 を選択! 音符入力画面が表示されましたら、2 で 楽譜に入力された自動で作曲したサンプルの 音符をすべて削除します。 [カラオケ]メニューから[実行]をクリックします。 D(I (カラオケ(K)) 日料 寅行(A) 確認画面が表示されますので、内容を確認して はい ボタンをクリックします。 [カラオケ]メニュ・ 入力されていた音符がすべて削除されます。 [実行]を選択! 確認 実行しますか? Â



< 1 >



音符を入力する前に、以下の2点を確認します。

・1~2小節の音符が編集できるように、
1~2小節が選択されているか

1~2小節の欄の下に青いバーが表示されていれば、選択されています。

・エディットモードが[編集]になっているか

次に、1~2小節の音符を入力します。

「さくらさくら」の最初の音符 4分音符の「ラ」を5オクターブの位置に 入力します。

マウスをクリックしたまま 左から右にドラッグして、音符を入力します。

五線譜に入力した音符が表示されます。

※入力した音符が表示されていない場合、 五線譜の内容を更新するためには、 エディット表示エリアの音符が入力されていない部分をダブルクリックします。







「さくらさくら」の最初の音符 **4分音符の「ラ」**を5オクターブの位置に 入力する方法(11ページ)を参考に 1~2小節の音符を順番に入力していきます。



真ん中の赤いラインまで、上記のように音符を 入力します。



1~2小節の音符の入力が終わりましたら、 3~4小節の音符の入力をします。 まずは、ページ切り替え ボタンをクリックして 編集できる小節を1~2小節から3~4小節に ページの切り替え ボタン 切り替えます。 新 をクリック! \$105.0.124 切り替わりましたら、 「さくらさくら」の3小節目の音符 4分音符の「ラ」を5オクターブの位置に 入力する方法(11ページ)を参考に 3~4小節の音符を順番に入力していきます。 編集できる小節が3~4小節に切り替わりました BUREAUSC | 0 1117 



11/2-22/03 12:22

持続時間 ビブラート

21 21620

上記のように音符を入力します。

ほぼ全自動 作曲支太郎

14

曲を作成・保存する

すべての音符入力が終わりましたら、 [閉じる]をクリックして、 音符入力画面を閉じます。 入力した音符がメイン画面の楽譜に反映されます。





4 テンポを設定します

[曲全体の設定]メニュー →[テンポ]を クリックします。

テンポ画面が表示されます。

初期設定では、[120]に設定されています。 調節バーを調節して、 50(遅い)~350(早い)まで、曲のテンポを 設定することができます。 ここでは、楽譜と同じ[72]に設定します。

[閉じる]をクリックしてテンポ画面を閉じて、 メイン画面に戻ります。



曲を作成・保存する

ここで、作成してきた曲の設定を確定します。

作曲する ボタンをクリックして、 曲の設定を確定します。

| ttile.hsa-ほぼ全自動作曲支太郎     |                 |             |              |
|--------------------------|-----------------|-------------|--------------|
| リアイル(F) サンプル(S) 曲全体の設    | 走(A) 小師ごとの設定(S) | 音符入力(M) クリス | レコード(C)      |
| 3 14 15 15 ER E          | B ED EA EM EC   | BB BA GN    | OC OB OD OA  |
| C# D D# E                | F F# G G#       | A A# B      | クリア 1-16小節   |
| Cm   C#m   Dm   D#m   Em | Fm F#m Gm G#m   | Am A#m Bm   | □-Fi8加 < 1 > |
|                          | EFFFF           | FFFF        | - チャンネル      |
|                          |                 | · · · · ·   | 「声 C 楽器      |
| 11. 44                   | 曲オス ボク          | シンカ         | - チャンネル数     |
| う作曲する - 二                | - 国 ツ つ 小 フ     |             | @1 C 2       |
|                          | リック!            |             |              |
| -1小節の分解絵() (代表)          |                 |             |              |
| 6 16 1 32                | ACTP            | 4           | A11          |
|                          | 3 1 1           |             |              |
| 表示モード Λ V                | 2               |             |              |
| ディストーション                 | 3               |             |              |
| チャンネル                    | 3 ·             |             | 2            |
| ○声 ◎コード ○楽器              | ¢               |             |              |
| <b>M</b> 10              | N 4             |             |              |
| @F C1 C2 C3              | é.              |             |              |
|                          |                 |             |              |
| A 180                    | 2               |             |              |
|                          | 144             |             |              |
|                          | 5               |             |              |





memo MIDIファイルとWAVEファイル 本ソフトは、「MIDIファイル」と「WAVEファイル」を作ります。 「MIDIファイル」は、コンパクトなファイルで、楽器音専用です。 「WAVEファイル」は、大きなファイルですが、声と楽器音を同時に出すことができます。 否 title.hsa-ほぼ全自動 在曲文太郎 ファイル(F) サンプル(S) 曲全体の設定(A) 小節ごとの設定(S) 音符入力(M) クリスタル C C# D D# E F F# G G# A A# 8 217 < 1 > Cm | C#m | Dm | D#m | Em | Fm | F#m | Gm | G#m | Am | A#m | Bm | -Fi8te チャンネル (戸戸) (注意) **MIDIファイルを** DF F54 チャンネル数 . アフルベンオ • 作成・再生します -1(小路の分解約(県ナ会治療) C 32 @ 16 表示モード ヘ レ ディストーション チャンネル 「 声 「 ロード 「 楽器 孟 11:10 余雪 C1 C2 C3 GE DS1 + 90 - ( 4年3 音量 ( + 30 DS2 41 +1 195 **WAVEファイルを** /#♥(#NGED面(也) << く 「 <u>></u> >> 「大 C中 G小 COFF **F** | **E** | WAVE 作成 作成・再生します ..... .....

歌声を含む「WAVEファイル」は、「MIDIファイル」を元に作られますので、 歌声を再生するためには、最初に「MIDIファイル」を作る必要があります。

「MIDIファイル」は自動的に作られる場合と、 作曲する ボタンをクリックすると作られる場合があります。

メロディーと歌詞を変更した場合は「MIDIファイル」は自動的に作られ、 「音量」「音色」「テンポ」などを変えた場合は 作曲する ボタンをクリックすると 「MIDIファイル」が作られます。



曲を作成・保存する

#### 曲に歌詞を設定します

音符入力画面を表示して、曲に歌詞を設定します。

[音符入力]メニューをクリックして、 音符入力画面を表示します。

歌詞の入力は、1~2小節から3~4小節の順番で 入力していきます。 まずは、1~2小節の音符に歌詞を入力します。

歌詞を入力する前に、以下の点を確認します。

#### ・1~2小節の音符が編集できるように、 1~2小節が選択されているか

1~2小節の欄の下に青いバーが表示されて いれば、選択されています。

次に、歌詞の入力欄に歌詞を入力します。

ここでは、"さくらさくら"と歌詞を入力します。

※歌詞は空白を入れずに、すべてひらがなで 入力してください。

歌詞の入力が終わりましたら、 歌詞を流し込む ボタンをクリックします。



ほぼ全自動 作曲支太郎

エディット表示エリアの音符上の文字が、 入力した歌詞に変更されます。 1~2小節の音符の入力が終わりましたら、 同様に3~4小節の歌詞の入力をします。 まずは、ページ切り替え ボタンをクリックして 編集できる小節を1~2小節から3~4小節に 切り替えます。 切り替わりましたら、 入力した歌詞に変更されました! 歌詞の入力欄に歌詞を入力します。 ここでは、"のやまもさとおも"と歌詞を 入力します。 ※歌詞は空白を入れずに、すべてひらがなで 入力してください。 ページ切り替え ボタン ------をクリック! dell. ÷ THREAL ALC: 編集できる小節が3~4小節に切り替わりました C ### 11/2-295/WA.[\* < > 10/0.0/1 21 21828 251.032018 ğel 111 | 1 921 | 7-11-1-1-1-1-1-1 歌詞の入力欄に"のやまもさとおも"と 入力します。 のやまもさとおも 19 ほぼ全自動 作曲支太郎 曲を作成・保存する

歌詞の入力が終わりましたら、 歌詞を流し込む ボタンをクリックします。

歌詞の入力作業が終わりましたら、 [閉じる]をクリックして、 音符入力画面を閉じて、メイン画面に戻ります。



歌詞に入力可能な文字一覧

memo

Ľ

歌詞として使用できるのは下記の文字です。(カタカナ、漢字、アルファベットは使えません)

下記の文字に「っ」をつけると、短く発音します。 「あ」と入力すると、長い音符では「あー」と再生されます。 「あっ」と入力すると「あっ」と再生されます。

| あ | い  | う | え  | お  | が  | ぎ  | ぐ  | げ            | ご  |
|---|----|---|----|----|----|----|----|--------------|----|
| か | き  | < | け  | こ  | ざ  | じ  | ず  | ぜ            | ぞ  |
| さ | L  | す | せ  | そ  | だ  | でい | どう | で            | ど  |
| た | ち  | つ | て  | と  | ば  | び  | ぶ  | べ            | ぼ  |
| な | に  | ぬ | ね  | の  | ぱ  | ぴ  | ぷ  | $\checkmark$ | ぽ  |
| は | ひ  | ふ |    | ほ  | きゃ |    | きゅ | きぇ           | きょ |
| ま | み  | む | හ  | も  | しゃ |    | しゅ | しぇ           | しょ |
| や |    | ゆ | いえ | よ  | ちゃ |    | ちゅ | ちぇ           | ちょ |
| 6 | り  | る | れ  | ろ  | にゃ |    | にゅ | にぇ           | にょ |
| わ | うい |   | うぇ | うぉ | ひゃ |    | ひゅ | ひぇ           | ひょ |
| h |    |   |    |    | みゃ |    | みゅ | みぇ           | みょ |
|   |    |   |    |    | りゃ |    | りゅ | りぇ           | りょ |
|   |    |   |    |    | ぎゃ |    | ぎゅ | ぎぇ           | ぎょ |
|   |    |   |    |    | じゃ |    | じゅ | じぇ           | じょ |
|   |    |   |    |    | びゃ |    | びゅ | びぇ           | びょ |
|   |    |   |    |    | ぴゃ |    | ぴゅ | ぴぇ           | ぴょ |
|   |    |   |    |    | てい |    | とう |              |    |
|   |    |   |    |    | ふぁ | ふい |    | ふえ           | ふお |
|   |    |   |    |    |    |    |    |              |    |

ほぼ全自動 作曲支太郎

#### **~ 歌詞つきのWAVEファイルを作成します**

メイン画面に戻ったら、入力した歌詞を含めた WAVEファイルを作成します。

WAVE作成 ボタンをクリックして、 WAVEファイルを作成します。

7





| title.hsa-ほぼ全自動 作曲支太郎  |                    |              |          |            |         |
|--|--------------------|--------------|----------|------------|---------|
| リァイル(F) サンプル(S) 曲全体の設1   | を(A) 小師ごとの設定       | (S) 音符入力(M)  | クリスタルコー  | К(C)       |         |
| 3 14 15 15 ER ER   | BED EA EM          | EC BB E.     | A GM OC  | OB OD      | OA 1    |
| CC C# D D# E   | F F. G G           | #   A   A#   | 8 297    |            | 1-16小節  |
| Cm   C#m   Dm   D#m   Em   I   | Fm   F#m   Gm   G# | m   Am   A#m | 8m       | < sta      | 1 >     |
|  |                    |              |          | - fh'/21   | 101 - T |
|  |                    | 1 1 1        |          | (7 声       | ○ 来日    |
|  |                    | T F34        |          | - 4+2/2/14 |         |
| h mmta   | - 1                | CT THE OTHER |          | 61         | C 2     |
|  |                    | P 11-04      |          | -          |         |
| - 1小節の分解鯰(最大音符歌)   | 1 Am F             | Am           | F        |            |         |
| @ 16 C 32  | A.C. P             | P            |          |            |         |
|  | 3                  | 1 1 1 1      | · / "    |            |         |
| 表示モード ヘ V  | 2                  |              |          |            |         |
| ディストーション   | 3                  |              |          |            |         |
| チャンネル  | 2 <sup>3</sup>     |              |          |            |         |
| ○声 ◎コード○楽録   | 9                  |              |          |            |         |
| - 10:10  | h.4                |              |          |            |         |
| @ F C 1 C 2 C 3  | \$                 |              |          |            |         |
| xs1 ₊[ →] [9]  | 5                  |              |          | _          |         |
| and a second sec | 1 X                |              |          |            |         |
| S € +   30   | 922                | -            |          |            |         |
| BE     +     30       DS2     +     1     95   | 3                  |              | <u> </u> | -          |         |
| BR     4     >     [30]       DS2     4     >     1     195  | 99                 |              | ボタン      | を          |         |
| 8월 4 → 130<br>DS2 4 → 175<br>WAVE 作成 ► 1 =   |                    |              | ボタン      | を<br>+ (   | C OFF   |

ほぼ全自動 作曲支太郎



#### 曲を作成・保存する

## 9 作曲した曲を保存します

作曲した曲のデータを保存します







WAVE 作成 ►

作成した曲をMIDIファイルで保存します

| 作曲した曲のMIDIファイルを保存します。<br>[ファイル]メニュー →[MIDIファイルの保存]<br>を選択します。                                    | ファイル(F)     サンプル(S)     曲金体の設定(A)     イ     ビムの認定(S)     目日本力(M)     クリスクルコード(C)       筋肉(水(N))     曲のデークを描く(O)     画のデークを注意を除り(S)     画のデークを名頼を付けて保存(A)     国     G     G     A     A     B     クリス     クリス     D     C     G     G     G     A     A     B     クリス     D |
|--|--|
| MIDIの保存画面が表示されますので、<br>ファイルを保存する場所を選択して、<br>ファイル名を入力します。<br>保存の各設定が終わりましたら、<br>保存 ボタンをクリックしてください | #想を無念として保存(C)<br>#T(x)<br>r r r r r r r r r r r r r r r r r r r  |
| データの保存形式は「.mid」になります。  |  |



EM EC EB EA GM OC OB OD OA A

演奏開始位置(U) <u><く\_く\_「「」>」>></u>「C大 C中 G小 COFF

1-16-1-2 < 1 >

チャンネル チャンネル数 で1 C 2



作成した曲をWAVEファイルで保存します

|   | F1 32 C32 CONST-D hes 19 GOES ABOT M   |
|---|--|
| 作曲した曲のWAVEファイルを保存します。                         | ファイル(F) サンブル(S) 曲全体の設定(A) 小師ごとの設定(S) 音符入力(M) 7リスタルコード(C)<br>新規作成(N)  |
|   | 曲のデータを聞く(0) 1-16/第   |
| $[ファイル] × = \neg - \rightarrow [WAVEファイルの保存]$ |  |
|   | MIDIファイルの保存(M)<br>WAVFファイルの保存(M)   |
| を思介しより。                                       | ★語を画像として保存(C)  |
|   | 1 C:¥Users¥ WD. top¥ くらさくらの曲データ.hsa  |
| ※メニューが灰色の文字で選択できない場合は                         |  |
| 「WAVEファイルの作成」を行ってください。                        |  |
| (詳細は22ページをご覧ください)                             | <u></u> <u>∧</u>   |
|   | ディストーション<br>デャンネル [WAVEファイルの保存]  |
|   |  |
| WAVEを保存画面が表示されよりので、                           | er ci ci   |
| ファイルを保存する場所を選択して、                             |  |
| ファイル名を入力します。                                  |  |
| 保存の各設定が終わりましたら、                               | ■   〒〒7 (漆樹脂位置(秒) エコー<br>WAVE 作成 ▶ ■   〒〒7 (余村間位置(秒) エコー<br>くく くしひ > 1 >>>   ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ |
| 保存ボタンをクリックしてください。                             |  |
|   |  |
|   |  |
| 「アーダの1休仔形式は「.WaV」になります。                       | A WAVEFRE  |
|   | A WAVE WIT   |





#### 自動作曲機能をつかって、曲を作成、保存する

「ほぼ全自動作曲支太郎」を使って、自動で4小節の曲を作る説明をします。



「ほぼ全自動 作曲支太郎」起動時、 曲のサンプルデータが入力、表示されています。

作曲する ボタンをクリックすると、 4小節の曲のメロディーが書き換えられます。 メロディーが書き換えられましたら、

メロディーを確認します。

作曲する ボタンをクリックするたびに、 メロディーが書き換えられますので、 気に入るメロディーが入力、表示されるまで、 同じ操作を繰り返します。





行 ほぼ会自動 作曲支大部 メロディーが決まりましたら、 ファイル(F) サンプル(S) 曲全体の設定(A) 小師ごとの設定(S) 音符入力 コード表示エリアの 固定 ボタンをクリック C C# D D# E F F# G G# A A# B 217 < 1 > em cam Dm Dam Em Fm Fam Gm Gam Am Aam Bm -Fiste して、[固定]の文字を表示させ、メロディーを Am G F E 変更しないように固定します。 -11 チャンネル数 •IT FF54 ♪作曲 る ┌ マアルベジオ . . ※最初の2小節はそのままで、 1小節の分 (絵(最大音符数) @ 16 C 32 後の2小節だけメロディーを変更したい場合は、 ~ 最初の2小節だけ「固定」に設定し、 作曲する ボタンをクリックすると、後の2小節 のメロディーが変わります。 Am G F E Am G F E 固定 固定 [固定]に設定され、作曲する ボタンをクリック しても、メロディーが変更されなくなりました。 固定設定ボタンを クリック! メロディーが固定されました!

#### 2 メロディーの音色を変更します



ほぼ全自動 作曲支太郎

曲を作成・保存する







メロディーの音色が決まりましたら、 曲のリズムを変更してみます。

[曲全体の設定]メニュー → [リズム]をクリック します。 リズムパターン画面が表示されます。

ここでは、[左から1列目の上から1番目のリズム] を選択します。

変更するリズムの○をクリックして選択、 [確定して閉じる]をクリックして画面を閉じて、 メイン画面に戻ります。

メイン画面に戻ったら、 作曲する ボタンをクリックします。 曲が選択したリズムで再生されますので、







**28** <sup>#</sup>

曲を作成・保存する

# ベースパターンを変更します

曲のリズムが決まりましたら、 曲のベースパターンを変更してみます。

[曲全体の設定]メニュー → [ベース]をクリック します。 ベースパターン画面が表示されます。

ここでは、[左から2列目の上から3番目のベース

パターン]を選択します。

変更するベースパターンの〇をクリックして 選択、[確定して閉じる]をクリックして、 画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

メイン画面に戻ったら、 作曲する ボタンをクリックします。 曲が選択したベースパターンで再生されますので、

ボタンをクリックして、

確認します。







## ドラムパターンを変更します

曲のベースパターンが決まりましたら、 曲のドラムパターンを変更してみます。

5

[曲全体の設定]メニュー→[ドラム]をクリック します。 ドラムパターン画面が表示されます。

ここでは、「左から2列目の上から5番目のドラム パターンを選択します。

変更するドラムパターンの○をクリックして 選択、「確定して閉じる」をクリックして、 画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

メイン画面に戻ったら、 作曲するボタンをクリックします。 曲が選択したドラムパターンで再生されますので、

ボタンをクリックして、 確認します。







### 音量を変更します

曲のドラムパターンが決まりましたら、 曲の音量を変更してみます。

6

音量は、「メロディー」「ベース」「コード」「ドラム」 「アルペジオ」の5つの項目別に設定することが できます。

どの項目の音量調節も同様の手順になります。 ここでは、「メロディー」の音量を変更する説明を します。

[曲全体の設定]メニュー → [音量]→[メロディー] をクリックします。 メロディーの音量画面が表示されます。

初期設定では、最大音量の[127]に 設定されています。調節バーを調整して、 0(小さい)~127(大きい)まで メロディーの音量を変更することができます。 ここでは、[100]に設定します。

[確定して閉じる]をクリックして、 メロディーの音量画面を閉じて、メイン画面に 戻ります。

メイン画面に戻ったら、 作曲する ボタンをクリックします。 設定した音量で曲が再生されますので、

ボタンをクリックして、 確認します。



ほぼ全自動 作曲支太郎

#### 小節を挿入して作成した曲をコピーします

ここでは、ここまでに作成した4小説の曲をコピーして8小節の曲に編集する方法を説明します。

小節の挿入とコピーを行います。

7

[曲全体の設定]メニュー→[小節の挿入と削除] をクリックします。 小節の挿入と削除画面が表示されます。

小節の1~253までの数字が書かれています。 曲が入力されている現在使用中の小節は「白色」、 使用されていない小節は「灰色」で表示されます。

ここまでに作成してきた曲は4小節の曲なので、 1(1、2小節)と3(3、4小節)の小節が 「白色」で表示されています。

ここでは、4小節分コピーをするので、 1(1、2小節)と3(3、4小節)をクリックして 選択します。 選択されると□の色が「ピンク色」に変わります。

□が選択状態になると、画面上部の[コピー]が クリックできるようになりますので、 [コピー]をクリックします。



ほぼ全自動 作曲支太郎



33 35 37 39 41 43 45 47 49 51 53 55 57

59 61 63

小節のコピーが完了しますと、 挿入が可能な小節「5」が白色で表示されます。

「5」をクリックして、選択状態になると、 「黄色」に表示されます。

□が選択状態になると、画面上部の[挿入]が クリックできるようになりますので、[挿入]を クリックします。

小節の挿入と削除画面が閉じて、 メイン画面に戻ります。

メイン画面に戻ったら、楽譜表示エリアに 4小節分の楽譜がコピーされて8小節の曲に編集 されているのを確認し、

ボタンをクリックして、 コピー、挿入した曲を確認します。

⑥ 小節の挿入と削除 × キャンセル(S) コピー(C) 削除(D) 挿入(I) やり直し(U) 小節をクリック 5 て選択! 5 3 5 クリックして、選択状態になると、 □の色が黄色になります。 ⑥ 小節の挿入と削除 [挿入]を キャンセル(S) コピー(C) 削除(D) top 挿入(I) クリック! 5 13 33 35 37 谷 ほぼ全自動 作曲支太部 ファイル(F) サンプル(S) 曲全体の設定(A) 小節ごとの設定(S) 音符入力(M) クリスタルコー C# D De < 1 > Cm | C#m | Dm | D#m | Em | Fm | Am G F E Am G F E ボタンを (楽器 クリック! ル数 ♪作曲する C 2 -1小節の分解給(最大音符素) \*\*\*\* @ 16 C 32 ▲ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 表示モード Λ V ディストーション チャンネル ○声 のコード ○ 来替 後期 (F C1 C2 C3) DG1 4 + 90 + 30 응문 ē DG2 4 + 95 (也) 周辺 12.84 ▶ | ■ |F WAVE 作成 <<<して、<</td>く<</td>こトント大・トン・・</t 8小節の曲になりました



## 8 作曲した曲を保存します

作曲した曲のデータを保存します







# その他の機能・操作説明

#### 小節の削除

小節の挿入と削除機能を使用すると、曲に前奏をつける作業や、曲を繰り返す作業がかんたんにできます。 小節の挿入、コピーの操作方法は、32~33ページをご覧ください。


#### メロディーのコピーと貼り付け

音符入力画面から、1小節ごとにメロディーをコピー、貼り付けすることができます。

メロディーのコピー、貼り付けを行います。 ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

まずは、音符入力画面を表示します。

[音符入力]メニューをクリックします。

音符入力画面が表示されましたら、 [メロディーコピー貼り付け]メニューを クリックして、 メロディーのコピー貼り付け画面を表示します。

小節の1~253までの数字が書かれています。 曲が入力されている現在使用中の小節は「白色」、 使用されていない小節は「灰色」で表示されます。

1(1、2小節)、3(3、4小節)の小節が 「白色」で表示されています。

ここでは、1(1、2小節)の1小節分を コピーして、3(3、4小節)に貼り付けするので、 1(1、2小節)をクリックして選択します。 選択されると□の色が「ピンク色」に変わります。

※灰色で表示されている小節を白色に変更する には、事前にコードの設定が必要です。

ファイル(F) サンプル(S) 曲全体の設定(A) 小都ごとの設定(S) 音符入力(M) クリスタルコー GM OC OB OD OA F Fe G < 1 > Cm | C#m | Dm | D#m | Em | Am F Am F [音符入力]メニュー 8 DE | DE | 11 +11 を選択! ♪ 作曲する □ . . -1小節の分解鯰(最大音符歌) الفواجج وألما والمواج ألموكي ا ☞ 16 C 32 表示モード ∧ ∨ MC-R [メロディーコピー貼り付け] メニューを選択! Schold Pld Pl 💮 メロディーのコピー貼り付け X 閉じる(C) 貼り付けのやり直し(R) 音符入力画面から音符を打ち込んだ小節は白色で表示されます。 したけービールしたサナバオキ 白色で表示された コピー元の小 小節をクリック --- きの/ して選択! 113 1 クリックして、選択状態になると、 □の色がピンク色になります。

ほぼ全自動 作曲支太郎

**36** ₹

その他の機能・操作説明

次にコピーした小節を貼り付ける小節 3(3、4小節)を右クリックしますと、 □の色が「黄色」に変わり、 コピーした1(1、2小節)のメロディーが 3(3、4小節)に貼り付けられます。

コピー、貼り付けが終了しましたら、 [閉じる]をクリックして、 メロディーのコピー貼り付け画面を閉じます。



ほぼ全自動 作曲支太郎

37

#### 自動コードを設定する

メロディーに合ったコード(和音)を自動でつけることができます。

作成したメロディーに自動でコードを 設定します。 ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

[曲全体の設定]メニュー→[自動コード] をクリックします。 自動コード画面が表示されます。

小節の1~254までの数字が書かれています。 曲が入力されている現在使用中の小節は「白色」、 使用されていない小節は「灰色」で表示されます。

1~4の小節が「白色」で表示されています。

○をクリックして曲の調を選択、 [確定して閉じる]をクリックします。

自動でコードが設定され、自動コード画面が 閉じて、メイン画面に戻ります。





ほぼ全自動 作曲支太郎



自動コードで設定したコードを調整します

| 白動で設定したコードを調整します                              | <ul> <li>     () 自動コード     </li> </ul>  |
|---|---|
|   | 確定して閉じる(S) キャンセル(C)   |
| 自動コード画面で、調整する小節のコードを<br>クリックしますと、コードが切り替わります。 | 曲の調を選んでください<br>・ 第1候種 71調 C 第2候補 下調 C 第3候補 二調   |
| 1回クリックすると第二候補に、<br>2回クリックすると第三候補が表示されます。      | 小師 に対応したせいをクリックすると、次の候補のコードに変わります。<br>第一候補は黒、第三候補は香、第三候補は赤で表示されます。<br>コードを調整する小節<br>11 15 16<br>19 20 121 22 123 124 125 120 127 128 129 30 31 32<br>31 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48<br>41 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64<br>6 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80<br>8 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 |
|   | 1     →     1       Am     →     1       □-ドをクリックすると、       第二候補、第三候補とコードが切り替わります   |

ほぼ全自動 作曲支太郎



#### サンプルコード進行を使用して曲を作る

自動作曲機能で曲を作る場合に、はじめに各小節にコードを設定することができます。



ほぼ全自動 作曲支太郎

40

その他の機能・操作説明

画面上部の[4小節コード]をクリックして、 表示されるメニューからコードを選択します。 ここでは「Am G F EIを選択します。 コードを選択すると、メイン画面に戻ります。

コード入力位置表示ボックスに選択したコード が表示されます。

作曲するボタンをクリックしますと、 楽譜表示エリアにメロディーが表示されます。



#### 各小節ごとに音色を設定する

1小節ごと、または2小節ごとに音色を設定します。曲全体の音色を設定する方法は27~28ページをご覧ください。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

まずは、[小節ごとの設定]メニューから 音色を設定するパートを選択します。 ここでは、[メロディー]を選択します。

メロディー画面が表示されましたら、 音色を設定する小節のページをクリックします。 ここでは、1小節目の音色を設定しますので、 [1ページ]をクリックして、選択します。

メロディー1ページ画面が表示されましたら、 音色を設定する小節をクリックします。 ここでは、1小節目の音色を設定しますので、 [1]をクリックして、選択します。



| () メロディー        | 1ページ    |       |      |     |    | × |
|-----------------|---------|-------|------|-----|----|---|
| 聞じる(C)<br>固定 小節 | 音色      | 音量    |      | ステレ | /オ |   |
|                 | Piano 2 | 127 • | •    | 64  | 1  | • |
| Г <u></u> 2     | Nano 2  | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ 3             | ant ?   | 127 4 | - It | 64  | •  | • |
| <b>□</b> _4     |         |       |      | 64  | 1  | • |
| □ _5            | 音色を     | 設定する  |      | 64  | •  | • |
| <u> </u>        | 小笠右     |       | •    | 64  | •  | + |
| □ <u>7</u>      | 「小町で    | 进机:   | 1    | 64  | •  | • |
| F 8             | Piano 2 | 127 ( | +    | 64  | •  | + |
| F _9            | Piano 2 | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ <u>10</u>     | Piano 2 | 127 4 | +    | 64  | •  | • |
| □ <u>11</u>     | Piano 2 | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ <u>12</u>     | Piano 2 | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ <u>13</u>     | Piano 2 | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ 14            | Piano 2 | 127 4 | •    | 64  | 1  | • |
| □ <u>15</u>     | Piano 2 | 127 • | •    | 64  | •  | + |
| □ <u>16</u>     | Piano 2 | 127 1 | +    | 64  | •  | + |

ほぼ全自動 作曲支太郎





| 閉じる  | (C) |           |   |     |   |     |     |   |   |  |
|------|-----|-----------|---|-----|---|-----|-----|---|---|--|
| 固定   | 小節  | 音色        |   | 音量  |   |     | ステレ | オ |   |  |
| -7-8 |     | Music Box |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
|      | 2   | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 | 1 |  |
|      | 3   | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Γ.   | 4   | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Γ_   | 5   | Piano 2   | - | 127 | 4 | •   | 64  | 4 | 1 |  |
|      | 6   | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Γ.   | 7   | Piano 2   | - | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Π.   | 8   | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Π_   | 9   | Piano 2   | - | 127 | • | •   | 64  |   |   |  |
|      | 10  | Piano 2   |   | 127 | 4 | +   | 64  | 4 |   |  |
|      | 11  | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Γ.   | 12  | Piano 2   | - | 127 | 4 | +   | 64  | 4 |   |  |
| Γ.   | 13  | Piano 2   |   | 127 | 4 | •   | 64  | 4 |   |  |
| Γ_   | 14  | Piano 2   |   | 127 | 4 | +   | 64  | 4 |   |  |
|      | 15  | Piano 2   |   | 127 | 4 | +   | 64  | 4 |   |  |
| Г    | 16  | Piano 2   | - | 127 | • | 1.1 | 64  | 4 |   |  |



#### 各小節ごとに音量を設定する

1小節ごと、または2小節ごとに音量を設定します。曲全体の音量を設定する方法は31ページをご覧ください。





ほぼ全自動 作曲支太郎



#### 各小節ごとにベースパターンを設定する

2小節ごとにベースパターンを設定します。曲全体のベースパターンを設定する方法は29ページをご覧ください。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。 まずは、[小節ごとの設定]メニューから [ベース]を選択して、ベース画面を表示します。 ベース画面が表示されましたら、 ベースパターンを設定する小節のページを クリックします。 ここでは、1、2小節目のベースパターンを 設定しますので、[1ページ]をクリックして、 選択します。 ベース1ページ画面が表示されましたら、 ベースパターンを設定する小節をクリックします。 ここでは、1、2小節目のベースパターンを設定 しますので、[1,2]をクリックして、選択します。



| 3 21 5   |  |            |      |     |  |   |      | 100       |
|--|--|------------|------|-----|--|---|------|-----------|
| 間じる(C)<br>国宝 小売 」(ターン  | 國家 小路 一發色  |            |      |     | 7.71/  | 4 |      |           |
|  |  | - 150      | 1    | 1 1 | 64   |   | - 1- |           |
| 12 7777  |  | 1 50       | -    |     | 104  | 1 | -    |           |
| -  | T 3 Detect De  | - 150      | -    |     | 1 04   | 1 |      |           |
| Here   | A Distant Ba   | - 150      |      | 1 1 | 64   |   | -    | - 1       |
| ·  |  | 1.50       |      |     | 104  | - | -    | .1        |
| 0,0  |  |            |      |     |  |   | -    |           |
|  |  |            | 1    |     | 6.4  |   |      |           |
|  | マパターンを   |            | =    |     | 64   | - | -    |           |
| 7.8 ~-   | スパターンを   | _          |      |     | 64   |   | 1    | -         |
| 78 ベー<br>310 設定  | ·スパターンを<br>する小筋を選  | 択!         | 1.11 |     | 64<br>64<br>64   | 1 | 1    |           |
| - <sub>7.8</sub> ベー<br><sub>9,10</sub> 設定  | ·スパターンを<br>する小節を選  | 択!         |      |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64                               |   | 1    |           |
| 78<br>9.10<br>いの2<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の | ·スパターンを<br>する小節を選  | 択!         | J    |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64                               |   |      |           |
| 7.8<br>9.10<br>11.12<br>第月外史   | スパターンを<br>する小節を選   | 択!         |      |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64                   |   |      | • • • • • |
| 7.8<br>9.10<br>11.12<br>11.12<br>11.14   | スパターンを<br>する小節を選   | 択!         |      |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64             |   |      |           |
| 7.8     ベー       9.10     設定       11.12     新林学   | スパターンを<br>する小節を選   | <b>択</b> ! |      |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64       |   |      |           |
| 7.8         べー           9.10         設定           11.12         11.14           13.14         11.14             | スパターンを<br>する小節を選<br>11 Potestite<br>12 Potestite<br>13 Potestite<br>14 Potestite<br>15 Potestite | <b>択</b> ! |      |     | 64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64 |   |      |           |





Г 15,16 0 15,16

.

1

+ 64 1

50 1

16 Picked Bs.



#### 各小節ごとにドラムパターンを設定する

1小節ごとにドラムパターンを設定します。曲全体のドラムパターンを設定する方法は30ページをご覧ください。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

まずは、[小節ごとの設定]メニューから [ドラム]を選択して、ドラム画面を表示します。

ドラム画面が表示されましたら、 ドラムパターンを設定する小節のページを クリックします。 ここでは、1小節目のドラムパターンを

設定しますので、[1ページ]をクリックして、 選択します。

ドラム1ページ画面が表示されましたら、 ドラムパターンを設定する小節をクリックします。 ここでは、1小節目のドラムパターンを設定 しますので、[1]をクリックして、選択します。









- ▲

F \_5 }

F \_6

□ <u>7</u> 14-

- <u>.</u>

ほぼ全自動 作曲支太郎



5 40 4

6 40 4

7 40 1

► 8 40 •

F 9 40 4

T 10 40 1

□ 13 40 ·

T 14 40 1

T 15 40 4

F 16 40 1

11 40 1

12 40 4

Г <u>13</u>

F 14

F \_16

1 64 1

+ 64 +

1 64 1

1 64 4

1 64 4

1 64 1

» 64 ·

1 64 1

1 64 1

> 64 ·

1 64 1

1 64 4

.

1

.

.

•

.

.

.

•

.

.

.

#### 曲全体のアルペジオパターンを設定する

曲全体にアルペジオパターンを設定します。 2小節ごとのアルペジオパターンを設定する方法は50~51ページをご覧ください。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。 [曲全体の設定]メニュー→[アルペジオ]を クリックします。 アルペジオパターン画面が表示されます。 ここでは、[左から1列目の上から3番目の アルペジオパターン]を選択します。 変更するアルペジオパターンの○をクリック して選択、[確定して閉じる]をクリックして

画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

| まさくらさくらの曲デーケン 1917へのか キーキナイ                   |                  |
|---|------------------|
| ファイル(F) サンブル(S 自全体の設定(A) 小師ごとの設定(S 音符入力(M) クリ | リスタルコード(C)       |
|   | GM QC QB QD QA A |
| <u> て C C C C B A A B B </u>                  | 2017 1-16小師      |
| 「m   Cem   Dm   ( ドラム(D) Am   Aem   Bm        | < 1 >            |
| アルペジオ(A)                                      |                  |
| Am F Am F I テンポ(T)                            | テキンネル            |
| 音色(0)   | 1º /= 1 9658     |
| 音量(V) ・ 「ドラム                                  | 「チャンネル数          |
| 」) 作曲する Г ステレオ(S)                             |                  |
|   | の設定1メニュー         |
| -1小節の分解鯰(県大音符: 自動コード(A)                       |                  |
| ○ 16 ○ 3 小節の挿入と削除(C)                          |                  |
|   |                  |
|   | ノオ」を選択!          |
| ディストーション                                      |                  |
|   |                  |
|   | 13               |
| 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1         |                  |
| • F C1 C2 C3                                  |                  |
| DS1 ( ) 5                                     |                  |
|   |                  |
| 052 (1 ) 105                                  |                  |
| (2条照社(公園(社))                                  |                  |
| WAVE 作成 ▶ ■ <<< <   <   [0 >   >>]            | C大C中G小COFF       |
|   |                  |





#### 各小節ごとにアルペジオパターンを設定する

2小節ごとにアルペジオパターンを設定します。 曲全体のアルペジオパターンを設定する方法は49ページをご覧ください。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

まずは、[小節ごとの設定]メニューから [アルペジオ]を選択して、アルペジオ画面を 表示します。

アルペジオ画面が表示されましたら、 アルペジオパターンを設定する小節のページを クリックします。 ここでは、1、2小節目のアルペジオパターンを 設定しますので、[1ページ]をクリックして、 選択します。

アルペジオ1ページ画面が表示されましたら、 アルペジオパターンを設定する小節をクリック します。 ここでは、1、2小節目のアルペジオパターンを 設定しますので、[1,2]をクリックして、

選択します。











#### ステレオの調節で曲全体の音の出る方向を設定する

曲全体の音の出る方向を設定します。

1小節ごと、または2小節ごとにステレオの調整を行う方法は53ページをご覧ください。





#### ステレオの調節で各小節の音の出る方向を設定する

1小節ごと、または2小節ごとに音の出る方向を設定します。 曲全体のステレオの調整を行う方法は52ページをご覧ください。





ほぼ全自動 作曲支太郎

53

その他の機能・操作説明

#### ドラムパターンを編集する

47種類の打楽器を組み合わせてドラムパターンを作ることができます。

A ALCALONET-AL ③ さくらさくらの曲テーク heal 195今日軸 非面もす料 ファイル(F) サンブル(E) 曲全体の設定(A) 小都ごとの設定(-) 音符入力(M) クリスタルコード(C) [曲全体の設定]メニュー→[ドラム]をクリック 13 14 2 2 リズム(R) LC BB BA GM OC OB OD OA A ベース(B) します。 C C# D A A# 8 297 ドラム(D) < 1 > Cm | C#m | Dm | Am A#m Bm コード追加 ドラムパターン画面が表示されます。 דוגאות Am F Am F 「チャンネル テンポ(T) DE DE 音色(0) 音量(V) [曲全体の設定]メニュ-ドラムパターン画面が表示されましたら、 ♪作曲する ステレオ(S) 調を空える(K) [ドラムパターンを編集]をクリックします。 1小節の分解絵(最大音? 自動コード(A) @ 16 C 3 小節の挿入と削除(C [ドラム]を選択! ドラムパターンを編集画面が表示されます。 コードを作成(E) 表示于 ドラムパターンは、パターン1~パターン3まで、 初期設定でサンプルのドラムパターンが設定 A KSARA-S されています。 確定して知じる(S) コピー(C) ドラムパターンを編集(E) キャンセル(C) ここでは、パターン1をコピーして、 C C ------パターン4に貼り付け、コピーして貼り付けた ----許翻翻 -----パターン1をアレンジして、オリジナルのドラム [ドラムパターンを編集] 清翻 1 パターンをパターン4に作成、保存します。 をクリック! 1 まずは、パターン1をコピーします。 1 ボタンをクリックして選択すると、 ⑥ ドラムパターンを編集 X エディット表示エリアにパターン1に設定されて ファイル(F) いるサンプルのドラムパターンが表示されます。 Kick Drum 2 C10 C Kick Drum 1 Side Stick 2 0 パターン1のドラムパターンを選択しましたら、 Snare Drum 1 3 0 Г Hand Clan C ボタンをクリックして選択したパターン1の Snare Drum 2 4 C Low Tom 2 ドラムパターンをコピーします。 Closed Hi-hat 51 C Low Tom 1 1 ボタンの左の枠内が赤い表示に変わり、 6 C Pedal Hi-hat Mid Tom 2 パターン1のドラムパターンがコピーされます。 7 C Open Hi-hat Mid Tom 1 8 C High Tom 2 9 C Crash Cymbal 1 High Tom 1 FC Г Ride Cymbal 1 Chinese Cymbal Ride Bell クリフ Tar ① 1 ボタンをクリックして、パターン1を選択! ② C ボタンをクリックして、パターン1をコピー! 1 0 <sup>;</sup>----- コピーされると、赤い表示になります。 54 ほぼ全自動 作曲支太郎 その他の機能・操作説明

次に、

コピーしたドラムパターンをパターン4に 貼り付けます。

4 ボタンをクリックすると、左の枠内の表示 が青くなり、エディット表示エリアにパターン1 のドラムパターンがコピーされました。

エディット編集エリアは、 縦軸が「楽器」で、横軸が「時間」を表して

黒点で音を設定します。

います。 交点をクリックすると、黒点が表示されます。 もう一度クリックすると、黒点が消えます。

編集したドラムパターンを視聴したい時は、 ▶■ ボタンをクリックして、 編集内容を確認します。





ドラムパターンを作成しましたら、 ドラムパターンを保存します。

[ファイル]メニュー → [名前を付けて保存]を選択します。

ドラムパターンの保存画面が表示されますので、 データを保存する場所を選択して、 データ名を入力します。 保存の各設定が終わりましたら、 保存 ボタンをクリックしてください。

データの保存形式は「.de4」になります。

ドラムパターンの保存が終わりましたら、 [ファイル]メニュー→[閉じる]を選択して、 ドラムパターンの編集画面を閉じます。



ほぼ全自動 作曲支太郎



作成したドラムパターンを曲全体に設定する 場合は、 作成したドラムパターンの○をクリックして 選択、[確定して閉じる]をクリックして、 画面を閉じて、メイン画面に戻ります。 変更を確認するには、メイン画面に戻り、 作曲する ボタンをクリックして、

**」**ボタンをクリックします。







#### パワードラムを設定する

パワードラムとは、複雑なドラムパターンを自動的に作成する機能です。 非常に強力なリズムを作ることができます。

[曲全体の設定]メニュー → [ドラム]をクリック します。 ドラムパターン画面が表示されます。

[パワードラム]の〇をクリックして選択、 [確定して閉じる]をクリックして、 画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

変更を確認するには、メイン画面に戻り、 作曲する ボタンをクリックして、

ボタンをクリックします。





ほぼ全自動 作曲支太郎



#### パワードラムをデータとして保存する

58ページの操作手順でパワードラムを設定して、自動作成されたパワードラムをデータとして保存することができます。新しい曲を作る場合などに、ここで保存したパワードラムのパターンデータを使用できます。

[曲全体の設定]メニュー → [ドラム]をクリック します。 ドラムパターン画面が表示されます。

ドラムパターン画面が表示されましたら、 [ドラムパターンを編集]をクリックします。 ドラムパターンを編集画面が表示されます。

まずは、データとして保存するパワードラム パターンをコピーします。

P ボタンをクリックして選択すると、 エディット表示エリアにパワードラムパターン に設定されているパワードラムパターンが表示 されます。

パワードラムパターンを選択しましたら、
 C ボタンをクリックして選択した
 パワードラムパターンをコピーします。
 P ボタンの左の枠内が赤い表示に変わり、
 パワードラムパターンがコピーされます。





次に、

コピーしたパワードラムパターンをパターン5に 貼り付けます。

5 ボタンをクリックすると、左の枠内の表示 が青くなり、エディット表示エリアに パワードラムパターンがコピーされました。

コピーしたパワードラムパターンを保存します。

[ファイル]メニュー→ [名前を付けて保存]を選択します。

ドラムパターンの保存画面が表示されますので、 データを保存する場所を選択して、 データ名を入力します。 保存の各設定が終わりましたら、 保存 ボタンをクリックしてください。

データの保存形式は「.de4」になります。

() ドラムパターンを編集 × ファイル(F) Kick Drum 2 1 0 Kick Drum 1 2 0 Side Stick Snare Drum 1 3 0 Hand Clap Snare Drum 2 4 | C | Low Tom 2 (**5**) C Closed Hi-hat Low Tom 1 E C Pedal Hi-hat Mid Tom 2 OP ③ 5 ボタンをクリックして、コピーした パワードラムパターンを貼り付け! 5 C <sup>;</sup>----- 貼り付けされると、青い表示になります。 ()) ドラムパターンを編集 [ファイル]メニュー ファイル(F) ドラムパターンを読み込む [名前を付けて保存]を選択! 上書き保存(S) 名前を付けて保存(A) 3 0 閉じる(C) 4 C Low Tom 2 **Closed Hi-hat** 5 C Low Tom 1 6 C ⑥ ドラムパターンの保存 X C: • GC:¥ 🔄 Users 📾 📾 Desktop データの保存場所 を選択! オリジナルドラムパターンde4 データ名を 保存 ボタンを 入力! クリック! 2 パワードラムバターン 保存 60 その他の機能・操作説明





保存したパワードラムパターン

をクリックして選択!

ほぼ全自動 作曲支太郎



C harden C harden

#### パワーベースを設定する

パワーベースとは、複雑なベースパターンを自動的に作成する機能で非常に強力なベースラインを作ります。

[曲全体の設定]メニュー→[ベース]をクリックします。
ベースパターン画面が表示されます。
[パワーベース]の○をクリックして選択、
[確定して閉じる]をクリックして、
画面を閉じて、メイン画面に戻ります。
変更を確認するには、メイン画面に戻り、
作曲するボタンをクリックして、

ボタンをクリックします。

| ⑦ ほぼ全自動作曲支太郎。                           |                       |                            |
|---|-----------------------|----------------------------|
| ファイル(F) サンプル(S                          | 自全体の設定(A) 小師ごと        | この設定(S 音符入力(M) クリスタルコード(C) |
| 13 14 25 25                             | リズム(R)                | C IB IA GM OC OB OD OA     |
| C C# D                                  | ベース(B)                | A A# 8 クリア 1-16小師          |
| Cm   C#m   Dm   L                       | ドラム(D)                | Am Asm BmKitte < 1 >       |
|   | アルペジオ(ル               |                            |
|   | テンポ(T)                |                            |
|   | 音色(0)                 | 「曲全休の設定]メニュー               |
| hemata -                                | 智麗(V)<br>フラレ オ(の)     |                            |
| Ja trans a                              | ステレス(5) 連ち合うス(2)      |                            |
| -14800880(8+83                          | 自動コード(A)              |                            |
| 6 16 C 3                                | 小節の挿入と削除(C)           | [ペース]を選択!                  |
|   | コードを作成(E)             |                            |
| 表示モード ヘ                                 |                       |                            |
| 17 - 71 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 |                       |                            |
| -チャンネル                                  | <b>b</b> <sup>3</sup> |                            |
| ○戸 ○□-ド〇楽                               | # 6                   |                            |
| 1010                                    | - 4                   |                            |
| GF CIC2 C                               | 3                     |                            |
|   | 3                     |                            |
| DS1 (                                   | + 190 + <sup>2</sup>  |                            |
| 留堂 (                                    | 1 30                  |                            |
| 052 (                                   | <u>▶</u> [95          |                            |
| WAVE 作成                                 |                       |                            |
|   |                       |                            |
| 14                                      |                       |                            |





#### パワーベースをデータとして保存する

62ページの操作手順でパワーベースを設定して、自動作成されたパワーベースをデータとして保存することができます。新しい曲を作る場合などに、ここで保存したパワーベースのパターンデータを使用できます。

[曲全体の設定]メニュー→[ベース]をクリック します。 ベースパターン画面が表示されます。

ベースパターン画面が表示されましたら、 [ベースパターンを編集]をクリックします。 ベースパターンを編集画面が表示されます。

まずは、データとして保存するパワーベース パターンをコピーします。

P ボタンをクリックして選択すると、 エディット表示エリアにパワーベースパターン に設定されているパワーベースパターンが表示 されます。

パワーベースパターンを選択しましたら、 C ボタンをクリックして選択した パワーベースパターンをコピーします。 P ボタンの左の枠内が赤い表示に変わり、 パワーベースパターンがコピーされます。  登 ほぼ金目動 作曲支太部 ファイル(F) サンプル(5 (曲全体の設定(A)) 小都ごとの設定(5 音符入力(M) 23 24 2 2: リズム(R) C BB BA GM OC OB OD OA A ベース(B) C C# D A A# 8 217 Am A+m Bm =-Fi870 < 1 > ドラム(D) Cm | C#m | Dm | [ PILAST(1) Am G F E テンポ(T) 國定 | 國定 | | 音色(0) [曲全体の設定]メニュー 音量(V) ♪ 作曲する -ステレオ(S) 調を変える(K) 自動コード(A) -1小節の分解絵(最大音符 [ベース]を選択! @ 16 C 3 小節の挿入と削除(C コードを作成(E) 表示モード ^ のベースパターン × 確定して閉じる(S) コピー(C) ベースパターンを編集(E) キャンセル(C) ទំពារាពិត \$P135 [ベースパターンを編集] をクリック! 谷 ベースパターンを編集 X ファイル(F) 1 0 2 0 3 0 C 4 0 G 5 C F 6 C 7 0 8 0 9 0 クリア ト = C C P ボタンをクリックして、パワーベースを選択! ② C ボタンをクリックして、パワーベースを コピー! P C <sup>1</sup>------ コピーされると、赤い表示になります。

次に、

コピーしたパワーベースパターンをパターン5に 貼り付けます。

5 ボタンをクリックすると、左の枠内の表示 が青くなり、エディット表示エリアに パワーベースパターンがコピーされました。

コピーしたパワーベースパターンを保存します。

[ファイル]メニュー→ [名前を付けて保存]を選択します。

ベースパターンの保存画面が表示されますので、 データを保存する場所を選択して、 データ名を入力します。 保存の各設定が終わりましたら、 保存 ボタンをクリックしてください。

データの保存形式は「.be4」になります。

(金) ベースパターンを編集 × ファイル(F) 1 0 2 0 3 0 C 4 01 G 1 (D) C E \_\_\_\_ C 10 ③ 5 ボタンをクリックして、コピーした パワーベースパターンを貼り付け! 5 C <sup>¦</sup>------ 貼り付けされると、青い表示になります。 〇 ベースパターンを編集 [ファイル]メニュー ファイル(F) ベースパターンを読み込む(( [名前を付けて保存]を選択! 上書き保存(S) 名前を付けて保存(A) 3 C 閉じる(C) 4 C G 5 C Ε 6 C C () ベースパターンの保存 X C: • GC:¥ Users 📾 📾 Desktop データの保存場所 を選択! データ名を 保存 ボタンを 入力! クリック! 2 パワーベースパターン 保存





ほぼ全自動 作曲支太郎



#### 歌詞を音符に1つずつ設定する

歌詞を入力する方法は、「歌詞2小節分を一度にすべて入力する方法」と「歌詞を音符に1つずつ入力する方法」 の2つの方法があります。ここでは「歌詞を音符に1つずつ入力する方法」を説明します。 「歌詞2小節分を一度にすべて入力する方法」の詳細は18~21ページをご覧ください。



66

音符が入力されていない部分をダブルクリック!

ほぼ全自動 作曲支太郎

その他の機能・操作説明

#### クリスタルコードを作成する

クリスタルコードは、曲に透明感のあるダイナミックなコード(和音)をつけることができる機能です。





クリスタルコードを作成しましたら、 曲にクリスタルコードを設定します。

[曲にクリスタルコードを付ける]をクリックして ください。

クリスタルコードが曲に設定されると、自動で 作成した曲とクリスタルコードが再生されます。

クリスタルコードのすべての設定が 終わりましたら、[ファイル]メニュー→[終了]を クリックして、Crystalchord画面を閉じて、 メイン画面に戻ります。

| crystaichord<br>アイル(F) クリスタルコート | を作る(M) 曲にクリスタルコードを付ける(C)                                      |           |
|---------------------------------|---|-----------|
| 曲を再生                            | Seed <<< <5 > >> >>>  |           |
| クリスタルコードを再生                     | 曲の長さ(物) 13  |           |
| クリスクルコードと曲を再生                   | (「曲にクリスタルコー   | ドを付ける     |
| B STUD                          | たクリック   |           |
| 全固定解除」全固定                       | 27777.  |           |
| 第 70000                         | ○固定 ○TJピー ○EJピー ○VJピー ○全Jピー                                   | リズムセット    |
|                                 |   |           |
|                                 |   |           |
|                                 |   | エンベローブセット |
|                                 |   | 2 7,77,7  |
|                                 |   | ページ切り替え   |
|                                 | $\Box \Box \Box$ | 1-128     |
| 00040240500000054004            | 089839413952182457703836534197286535306996                    | 100 C     |

-

| クリスタルコードを聞く<br>名前を付けてクリスタル<br>名前を付けてWAVEを奇 | (0)<br>コードを保存(R)<br>存(A)    | > >> >>>                  |                                |
|--|-----------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| wAvez工者2株if(3)<br>转了(X)                    | 表示<br>10                    | 容量セット 全部<br><10 > <       | 1皇セット<br>5 <u>&gt;</u>         |
|  | ーつの音色に続える コピー系<br>アイル]メニコ   | <u>かけけをやり直す</u><br>- 全コピー |                                |
| ↓  | を了]を選択!                     |                           | エンベローフ表示<br>「1」「5<br>エンベローブセット |
|  |                             |                           | <1 > <5 ><br>ページ切替え            |
| 00040310500320005492                       | 440898394139521824577038365 | 34197286535306996         |                                |



クリスタルコードの各項目の設定

現在表示されているクリスタルコードの 音色を固定する

例として、1小節目の音色を固定します。

memo

[クリック]内の[固定]にチェックを入れて、 1小節目のアイコンをクリックします。

1小節目のアイコンの右側の色が赤から青に 変わります。 (赤色は固定されてない状態、青色は固定された 状態を表します)

1小節目を固定して、[Seed]の数値を変更、 [クリスタルコードを作る]をクリックすると、 1小節目の音色は固定されているので、変更され ません。 2小節目以降は音色が変更されます。







一つの音色に描える コピー貼り付けをやり直す

1 1 Cデータ の固定 CTコピー CEコピー CVコピー C全コピー

リズム表示 「「「「「「「「「「「「

FEFFFFFF

リズムセット

ほぼ全自動 作曲支太郎

69

全國定解課 全國定

- 01-0

その他の機能・操作説明

リズムを設定するアイコンを選択しましたら、 リズムを設定します。

[リズムセット]内のチェックボックスをクリック して、チェックの有無でリズムを設定します。

リズムの設定が終わりましたら、セット をクリックします。

最後に[クリスタルコードを作る]をクリックして クリスタルコードに設定を適用します。



<u>クリスタルコードのエンベロープを</u> 設定する

例として、1小節目のエンベロープを設定します。

[クリック]内の[データ]にチェックを入れて、 1小節目のアイコンをクリックします。

エンベロープを設定するアイコンを 選択しましたら、エンベロープを設定します。

[エンベロープセット]内の数値を変更して、 エンベロープを設定します。

エンベロープの設定が終わりましたら、 セット ボタンをクリックします。

最後に[クリスタルコードを作る]をクリックして クリスタルコードに設定を適用します。

※エンベロープは、リズムが設定されている場合 に有効になります。

Crystalchord ファイル(F) クリスタルコードを作る(M) 曲にクリスタルコードを付ける(C) Seed <<< < 5 > >> >>> 曲を再生 クリスタルコードを再生 曲の長さ(粉) 13 クリスタルコードと曲を再生 音量表示 音量セット 全音量セット 10 < 10 > < 5 > 演奏位置(秒、小師) 音量表示 音を止める 13 4 -つの音色に描える コピー貼り付けをやり直す 全固定解除 全固定 小節 1 1 *( データ C 国電 C T3ピー C E3ピー C V3ピー C 金3ピー* リズムセット FEFEFEFE エンバローフ表示 1 5 カリック [クリック]内の · データ [データ]を選択! エンベロープを設定する小節 のアイコンをクリック! 小節 選択した小節の番号が 1 1 表示されます Crystalchord ファイル(F) クリスタルコードを作る(M) 曲にクリスタルコードを付ける(C) Seed <<< < < 5 > >> >>> 曲を再生 クリスタルコードを再生 曲の長さ(粉) 13 クリスタルコードと曲を再生 演奏位置(秒、小節)音量表示 音量セット 全音量セット 音を止める 10 < 10 > < 5 > 13 4 全固定解释 全固定 一つの音色に着 [エンベロープセット]内 小節 - 51-5 1 1 「データ (固定 ) の数値を設定! 1 エンベロ < 1 > 0004031050032000549244089839413 セット ボタンを 000403105003200054924408983941 クリック!


#### 楽器チャンネルを設定する

メロディーとして[声]とあわせて、[楽器]を設定することができます。

8~25ページで作成した「さくらさくら」の[声]のメロディーの楽譜です。



これから、下図の楽譜を[楽器]のメロディーとして設定します。





ほぼ全自動 作曲支太郎

その他の機能・操作説明

音符画面が表示されましたら、 [楽器]チャンネルの音符を入力します。

10~15ページの操作手順で右図のように音符を入力します。

すべての音符入力が終わりましたら、 [閉じる]をクリックして、 音符入力画面を閉じます。 入力した音符がメイン画面の楽譜に反映されます。



音符入力が終わりましたら、 [楽器]チャンネルの音色を設定します。

[曲全体の設定]メニュー → [音色]→[メロディー] をクリックします。 メロディーの音色画面が表示されます。

ここでは、[Organ 1]を選択します。

変更する音色の〇をクリックして選択、 [確定して閉じる]をクリックして、 画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

メイン画面に戻りましたら、 作成した[楽器]チャンネルを適用した WAVEファイルを作成して、曲を確認します。

[チャンネル]内の[声]を選択し、 WAVEを作成 WAVEファイルが作成されましたら、

ボタンをクリックします。





#### 連続した小節の音色をまとめて変更する

連続した小節の音色を一度に変更することができます。

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

まずは、[小節ごとの設定]メニューから 音色を設定するパートを選択します。 ここでは、[メロディー]を選択します。

メロディー画面が表示されましたら、 音色を設定する小節のページをクリックします。 ここでは、2~4小節目の音色を設定しますので、 [1ページ]をクリックして、選択します。

メロディー1ページ画面が表示されましたら、 音色を変更する最初の小節をクリックし、 次に最後の小節をクリックします。 小節をクリックして選択すると、[音色の枠内]が 水色で表示されます。 音色を変更する小節の範囲を設定できましたら、 選択した小節の範囲内の[小節]ボタンを クリックします。

ここでは、2~4小節目の音色を設定しますので、 [2]をクリックした後、[4]をクリックして 選択します。



ほぼ全自動 作曲支太郎

75

Г

г

12 | Piano 2

13 Piano 2

14 Piano 2

15 Piano 2

16 Piano 2

127 4

127 4

127 4

127 4

127 4

+ 64 4

► 64 4

► 64 4

► 64 4

+ 64 4

+

1

1

+

+

メロディーの音色画面が表示されます。 () メロディーの音色 [確定して閉じる] 確定して閉じる(S) キー 初期設定では、[Piano 2]が選択されています。 をクリック! C Piano 1 indi ここでは、[Organ 1]を選択します。 C Piano 1 C Piano 2 C Piano 3 C Honky-tonk 2 Vox Saw Wa C PizzicatoStr C Harp C Timpani Tenor Sax Nylon-str.Gt JassLead C E.Piano 1 C E.Piano 2 Steel-str.Gt. Baritone Sax Fantasia Jazz Gt C Oboe Warm Pad 変更する音色の○をクリックして選択、 C Harpsichord C Clav. C Celesta C Strings C Slow Strings C Syn.Strings1 Clean Gt. English Hone Polysynth Muted Gt Bassoon Clarinet Space Voice Bowed Glass [確定して閉じる]をクリックして画面を閉じて、 Overdrive Gt C Celesta C Glockenspiel C Music Box C Vibraphone C Marimba C Xylophone C Tubular-bell Distortion Gt. C Syn Strings2 Piccolo Metal Pad メロディー1ページ画面に戻ります。 C Gt.Harmonics Choir Ashs Flute Halo Pad Acoustic Bs Voice Oohs Reccode Sweep Pad Fingered SynVox C Pan Flute Ice Rain Picked Bs Bottle Blor Soundtrack Orchestr Crystal CFCS 変更を確認するには、メイン画面に戻り、 音色をクリック Atomosphe Organ 1 Brightness 作曲するボタンをクリックして、 C Organ 2 C Organ 3 Goblin Inve して選択! r. Echo Drops C Church Org. C Reed Organ Star Theme 1 Sitar ボタンをクリックします。 . •

|            | メロディー1            | マージ     |     |       |      |     |    |    | × |
|------------|-------------------|---------|-----|-------|------|-----|----|----|---|
|            | 閉じる(C)            |         | ~ 8 |       |      |     |    |    |   |
|            | 固定 小師             | 省色      | 88  |       |      | ステレ | /オ |    |   |
|            |                   | Piano 2 | 127 | •     | •    | 64  | 4  |    | • |
|            |                   | Organ 1 | 127 | 4     | •    | 64  | 4  | 1  | • |
| 音色が設定されました | - <u> </u>        | Organ 1 | 127 | 4     | •    | 64  | 4  | 1  | • |
|            | □ <u>4</u>        | Organ 1 | 127 | 4     | •    | 64  | 4  | 1  | • |
|            | <u>□</u> <u>5</u> | Piano 2 | 127 | 4     | •    | 64  | 4  | 1  | • |
|            | F _6              | Piano 2 | 127 | 4     | 1    | 64  | 4  |    | • |
|            |                   | Piano 2 | 127 | 4     | 1.   | 64  | 4  | 1  | • |
|            | F 8               | Piano 2 | 127 | •     | -    | 64  | 4  |    | + |
|            | F _9              | Piano 2 | 127 | •     | -    | 64  | 4  |    | • |
|            | □ <u>10</u>       | Piano 2 | 127 | 4     | 1+   | 64  | 4  |    | • |
|            | E 11              | Piano 2 | 127 | •     |      | 64  | 4  | 1  | • |
|            | □ <u>12</u>       | Piano 2 | 127 | 4     | -  + | 64  | •  | T  | • |
|            | □ 13              | Piano 2 | 127 | 4     | -    | 64  | 4  | Ĵ. | • |
|            | □ <u>14</u>       | Piano 2 | 127 | •     | -  + | 64  | •  | Ĩ. | • |
|            | F 15              | Piano 2 | 127 | •     | 1+   | 64  | •  | 1  | • |
|            | T 16              | Piano 2 | 127 | •     | 1+1  | 64  | •  | 1  | • |
|            |                   |         |     | and . |      |     |    | -  |   |

×

Banio

Shamis Koto

Kalimba

Bag Pipe

Fiddle

Shanai

Agogo

Taiko

Tinkle Bell

Steel Drums

Woodblock

Melo Tom

Synth Drum

Reverse Cym

Gt.FretNoise

Breath Noise

Seashore

Bird

C Telephone C Helicopter

C Applause C Gun Shot



#### コードを作成する

最初から登録されているコード以外に、コードを自由に作成して使用することができます。

[曲全体の設定]メニュー→[コードを作成]を クリックします。 コードを作成画面が表示されます。

コードは、初期設定でコード番号0~1に サンプルのコードが設定されています。

ここでは、例として、コード番号[2]に コード「C6」を作ります。

[コードを表示]内の < > ボタンをクリック して、コードを登録する番号を選択します。 ここでは、コード番号[2]を選択します。

コード番号を選択しましたら、 [コード名]にコードの名前を入力します。 ここでは、コード「C6」を入力します。

コード名を入力できましたら、

コードの構成音を

< > ボタンをクリックして設定します。ここでは、「4C、4E、4G、4A」を設定します。

コードが作成できましたら、 [閉じる]をクリックしますと、メイン画面に 戻ります。 13 14 25 2 リズム(R) IC BB BA GM OC OB OD OA A C C\* D ベース(8) A A# 8 297 1554(D) Cm | C#m | Dm | ( -FiBto < 1 > アルペジオ(A) Am F Am F チャンネル (\*)声 (\*) 楽器 テンポ(T) 音色(0) 1 チャンネル数 音量(V) FF54 ♪ 作曲する ┌ ステレオ(S) マアルベジオ 調を変える(K) 自動コード(A) 1小節の分解絵(最大音符 小節の挿入と削除(C) PLEFFLE @ 16 C 3 コードを作成(E) 表示モード A 1 奪 ディストーション ンネル チャンネルー アコード 〇 楽器 青 [曲全体の設定]メニュー 権項 「F C1 C2 C3 金月 DS1 4 + 90 8¥ ( 香 + 30 [コードを作成]を選択! DG2 4 > 95 WAVE 作成 <<<「</>
</>
</>
</>



| ☆コード##版<br>■じる(C<br>コード%<br>クリック! |
|-----------------------------------|
|                                   |
|                                   |
|                                   |



作成したコードを楽譜に設定する

ここでは、作成したコード「C6」を1小節目に 設定する方法を説明します。

図のように、

memo

1小節の入力欄に「C6」を入力します。

入力欄にマウスカーソルをあわせると、マウス カーソルの位置にある入力欄の小節番号が表示 されます。 入力したコードは、メイン画面で設定した

コードと置き換わります。 入力欄内のコード名を削除すると、メイン画面

で設定したコードで演奏されます。

設定が終わりましたら、 [閉じる]をクリックしますと、メイン画面に 戻ります。 
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P
 P<

memo 作成したコードをコピーする

作成したコードをコピーして、別のコード番号 に貼り付けすることができます。

[コードを表示]欄で < > ボタンをクリック して、コピーするコード番号を選択しましたら、 貼り付け先の番号を入力欄に入力して、 コピー ボタンをクリックしますと、 表示されているコード番号のコードが コピーされ、入力したコード番号に貼り付け されます。





### 楽譜を画像として保存する

ここでは8~25ページで作成した 「さくらさくら」4小節を例に説明します。

[ファイル]メニュー→ [楽譜を画像として保存]を選択します。

楽譜の保存画面が表示されますので、 データを保存する場所を選択して、 データ名を入力します。 保存の各設定が終わりましたら、 保存 ボタンをクリックしてください。

データの保存形式は「.bmp」になります。

| 新規作成(N)   | • ■A ■M ■C ■B ■A GM GC GB GD GA |         |
|---|---------------------------------|---------|
| 曲のデータを聞く(0)   | G G# A A# 8 217 1-16            | 節       |
| 曲のデータを上書き保存(S)  | Gm G#m Am A#m Bm                | >       |
| 曲のデータを名前を付けて保存(A)   |                                 |         |
| MIDIファイルの保存(M)  |                                 |         |
| WAVEファイルの保存(W)  |                                 |         |
| 楽譜を画像として保存(C)   | 1 戸 ドラム チャンネル数                  |         |
|   | F 716-123                       |         |
| 耗了(X)   |                                 | _       |
|   | ァイル]メニュー                        |         |
|   | ァイル]メニュー                        | $\Big]$ |
|   | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      |         |
| $ \begin{array}{c} \hline & & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & &$  | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      | $\Big]$ |
| $ \begin{array}{c c} \hline & & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & &$  | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      | )       |
| <i>G</i> 16 <i>∂</i> <sub>x</sub> , <i>ξ</i> − <i>y</i> − <i>y β</i> , <i>γ</i> , <i>β</i> − <i>y</i> − <i>y β</i> , <i>γ</i> , <i>β</i> − <i>y</i> − <i>y β</i> , <i>γ</i> , <i>β</i> − <i>y</i> − <i>y β</i> , <i>γ</i> , <i>β</i> − <i>y</i> − <i>y β</i> , <i>β</i> − <i>β</i> − <i>β β</i> , <i>β</i> − <i>β β</i> − <i>β</i> < | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      | )       |
| $\begin{array}{c c} \hline & & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & & \\ \hline & & & &$   | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      |         |
| 6 15     C 32   | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      |         |
| 6     16     C     32            &  | ァイル]メニュー<br>譜を画像として保存]を選択!      |         |





### 作成、保存した曲のデータを開く

[ファイル]メニュー→ [曲のデータを開く]を選択します。

曲のデータを開く画面が表示されますので、 データが保存されている場所を選択して、 開くデータをクリックしますと、 メイン画面に曲のデータが表示されます。





#### 三連符を作成する

音符の長さを調整画面の機能を使って、音符の長さを少しだけ短く、または長くすることで、 三連符を作ることができます。

下記のように1小節分の音符を入力して、三連符を作成します。









音符画面に入力されていた音符がすべて削除 されましたら、三連符を作成する音符を入力 します。

10~15ページの操作手順で右図のように音符を 入力します。

すべての音符入力が終わりましたら、 音符入力画面の[音符の長さを調整]をクリック して、音符の長さを調整画面を表示します。

音符の長さを調整画面で音符1つ1つの長さ (音符の音の再生位置)を微妙に調整することで、 三連符を作成することができます。

ここでは右図のように、 最初の8分音符を右に長くして、 (音符の再生が少し遅くなります) 次の16分音符を左に長く設定することで、 (音符の再生が少し速くなります) 並んだ3つの音符で三連符を作成します。 その操作を繰り返して、三連符を連続して 作成していきます。



すべての音符の長さの調整が終わりましたら、 [閉じる]をクリックして、音符の長さを調整画面 を閉じます。

設定した音符の長さが音符入力画面の五線譜に 反映されます。

すべての設定が終わりましたら、

[閉じる]をクリックして、音符入力画面を 閉じます。

入力した音符がメイン画面の楽譜に反映されます。

![](_page_83_Figure_6.jpeg)

### ソフトウェアをダウンロードする

「ほぼ全自動作曲支太郎」を購入し、ユーザー登録をしていただいたお客様には、 弊社ホームページから「ほぼ全自動作曲支太郎」を5回までダウンロードすることができます。 ネットブックご利用のお客様、CD、DVDドライブがないパソコンをご利用のお客様はソフトウェアを ダウンロードしてお使いいただくことができます。

# ■ユーザー登録時のメールアドレスが必要です。 ■製品のシリアルナンバーをご用意ください。

※ダウンロードとはお客様のパソコンに外部のファイルが保存されることをいいます。 ※ユーザー登録がお済みでない場合には、弊社ホームページからユーザー登録を行ってください。 ※本サービスは、サービスの一部または全てを終了することがあります。

これによりユーザーおよび第三者に損害が生じた場合、理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。

![](_page_84_Picture_5.jpeg)

お使いのブラウザーを起動して、アドレス 欄に弊社ホームページのURL

#### http://www.de-net.com/

を入力します。(ここでは、Internet Explorer を例に説明します)

![](_page_84_Picture_9.jpeg)

#### 2

### 「ユーザー向けソフトダウンロード」ページを表示します

![](_page_84_Picture_12.jpeg)

### ソフトウェアをダウンロードする

3

4

### 「ユーザー向けソフトダウンロード」ページ内の各項目を設定、入力します

ユーザー向けソフトダウンロードページが 表示されましたら、注意事項を確認し、 各項目を設定、入力してください。 すべての設定、入力が終わりましたら、 [発行]ボタンをクリックします。

![](_page_85_Picture_4.jpeg)

### ファイルをダウンロードします

ダウンロードURLが発行されますので、 URLをクリックするか、[次へ]ボタンを クリックしてください。

ソフトウェアをダウンロードするページが 表示されますので、[Download]ボタンを クリックしてください。

![](_page_85_Figure_8.jpeg)

![](_page_85_Picture_10.jpeg)

### ソフトウェアをダウンロードする

ファイルのダウンロード画面が表示され ましたら、[保存]ボタンをクリックします。 名前を付けて保存画面が表示されますので、 ソフトウェアの保存場所を選択して、 [保存]ボタンをクリックしてください。 ソフトウェアの保存が確認できましたら 必要に応じてインストールを行ってください。

![](_page_86_Figure_2.jpeg)

![](_page_86_Picture_4.jpeg)

#### お問い合わせについて

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますよう 宜しくお願い申し上げます。

ユーザーサポート

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないということがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届い ていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられますので、宛先(FAX・メール)の確認をお願いいたします。

弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることも可能です。

![](_page_87_Figure_5.jpeg)

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合、下記項目を事前にご確認の上お伝えください。

○お問い合わせ内容

- 例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでて ソフトが動かなくなった
  - □□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先(正確にお願いいたします)

メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

※お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、 弊社からのメールが受信されない場合があります。

例:「ほぼ全自動 作曲支太郎」 ○ソフトのシリアルナンバー ※表紙に貼付されています。

○ソフトのタイトル・バージョン

- ○ソフトをお使いになられているパソコンの環境
  - OS及びバージョン
     例:Windows 7、Service Pack 2、64bit
     Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
  - ・ブラウザーのバージョン
  - 例: Internet Explorer 8
  - ・パソコンの仕様
    - 例:NEC XXXX-XXX/Pentium III 1GHz / HDD 500GB / Memory 2GB

![](_page_87_Picture_21.jpeg)

E-mail:ask99pc@de-net.com

Tel:048-640-1002

Fax:048-640-1011

サポート時間 : 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

※通信料はお客様負担となります。
※パソコン本体の操作方法やその他専門
知識に関するお問い合わせにはお答え
できない場合があります。
※お客様のご都合による返品はできません。
※お問い合わせ内容によっては返答までに
お時間をいただくこともあります。